

緑内障と自動車事故

2018.1.29(月)14時~16時

受講料：無料

会場 埼玉会館3C会議室（さいたま市浦和区高砂3-1-4）

対象者 産業医、産業看護職、人事労務担当者、衛生管理者、
事業主等

講師 国松 志保 氏（東北大学医学部講師）
中田恵久子 氏（埼玉産業保健総合支援センター相談員）

定員 80名（満席になり次第締め切ります）

日本医師会認定産業医単位 生涯・専門2.0単位



東北大学医学部講師の国松 志保（くにまつ しほ）先生にご講義いただきます。緑内障は視野がかけてくる病気であり、ゆっくり進行し、多くの場合は、末期になるまで中心視力が保たれるため、自覚症状がないのが特徴です。一方、自動車免許取得・更新にあたっては、高度な視野狭窄があっても、視力が良好であれば、運転免許を取得することは十分可能です。

本講演では、わが国の、40歳以上の成人の有病率は5%と報告されている緑内障患者の自動車運転能力について、ドライビングシミュレータの最新情報をふまえてお話し頂きたいと思えます。

埼玉産業保健総合支援センター 行 FAX:048-829-2660

| 平成 29 年度産業保健セミナー 申込書 平成 30 年1月 29 日 | | | |
|-------------------------------------|--------------|--|--|
| ふりがな | | | |
| 受講者氏名 | | 職 種 | 産業医、産業看護職、衛生管理者、事業主、 人事労務担当者、その他（ ） |
| ご 連 絡 先 等 | 事業場名 | T E L | |
| | 所属部署 | F A X | |
| | Eメール アドレス | <input type="checkbox"/> メールマガジンの送信を希望しない場合は <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。 | |
| | 所在地 | （〒 ） | |
| | 従業員数 | 名 | 業 種 |